

令和2年度 第1回沖縄県がん診療連携協議会幹事会議事要旨（案）

日 時 令和2年4月13日（月）14:00～16:00 電話、4月21日（火）メール
場 所 （電話審議及びメール審議）
構 成 員 8名（出席者8名）

（幹事会委員）

* 変更予定の号数で記載（令和2年5月8日開催の協議会で決定）

10号委員（がんセンター長）	増田 昌人
16号委員（沖縄県立中部病院）	朝倉 義崇
16号委員（那覇市立病院）	友利 寛文
17号委員（沖縄県立宮古病院）	松村 敏信
17号委員（沖縄県立八重山病院）	尾崎 信弘
17号委員（北部地区医師会病院）	柴山 順子
20号委員（沖縄県保健医療部）	糸数 公
20号委員（琉球大学医学部総務課長）	金城 不二子

議事要旨・委員一覧

新型コロナウイルス感染防止のため、急きょ増田幹事長による各委員に対し、審議事項について電話ヒヤリングをもって会議とすることとなった。また、糸数委員は、当日電話で連絡できなかったため、4月21日にメールで議題の回答を得た。なお、資料は審議事項、報告事項とも、WEB上に公開しており、各委員は各自確認し、対応した。

審議事項

1. 沖縄県がん診療連携協議会要項の改正について

増田議長から資料5に基づき説明があり、原案のとおり了承された。

2. 幹事会運営の申し合わせの改正について

増田議長から資料6に基づき説明があり、原案のとおり了承された。

3. 部会運営の申し合わせの改正について

増田議長から資料7に基づき説明があり、原案のとおり了承された。

4. がんゲノムについて

増田議長から資料8に基づき説明があり、以下3件について確認した。

- (1) 全体のスケジュールについて
- (2) 各病院で紹介元医師を1名に絞ることに関して
- (3) 院内研修会を開催してから紹介を開始することに関して

確認の結果、糸数委員から(1)についてスケジュールの遅延の報告があったことから、代替案を検討し、協議会で審議することとなった。

5. がん患者さんの生殖機能温存について

増田議長から資料9に基づき説明があり、以下4件について確認した。

- (1) 沖縄県の6つの拠点病院等における対象患者（すべての男性患者および0～50歳の女性患者）の全員に、資料を主治医から配布したうえで、説明を行うことを義務付けることについて
- (2) 前述のことに関して、小児・AYA部会から、要望書を議長に提出することについて
- (3) 沖縄県の6つの拠点病院等に、「がん患者の生殖機能温存に関する窓口」を、今年9月末日までに作ることについて

(4) 沖縄県の6つの拠点病院等に共通の説明文書を、今年9月末日までに作ることにについて確認の結果、糸数委員から、以下のとおり意見があり、本意見を踏まえ、協議会で審議することとなった。

(1) 「義務」を「推進」に変更してはどうか。

(2) 要望書を議長へ提出するのではなく、協議会の審議事項として部会から提案してはどうか。

(3) がん患者の生殖機能温存に関する外来等の設置については、先ずは各拠点病院等で検討してはどうか。

6. 今年度の協議会・幹事会の開催日時について

増田議長から資料10に基づき説明があり、第3回協議会の日程を変更する原案のとおり了承された。

7. 度第1回沖縄県がん診療連携協議会議題調整について

増田議長から資料12に基づき説明があり、第1回協議会の議題を、本日の幹事会の議題と同様にすることについて了承された。

8. その他

第1回協議会を、テレビ会議併用の協議とすることについて

増田議長から第1回協議会を、テレビ会議併用の協議とすることについて説明があり、会議開催の方法として、了承された。